

【学校教育目標】「かしこく やさしく たくましく」



# 校報しおかけ

大船渡市立越喜来小学校 令和4年度校報 №16 令和4年12月13日発行

「児童・教師・保護者がともに伸びる越喜来小学校」

文責:遠藤

## 伝承活動をより意味あるものに

毎年3月に浦浜、甫嶺、崎浜地区に伝わる郷土芸能の引継ぎ会を行ってきました。今年度も3月に引継ぎ会を実施する予定ですが、この引継ぎが単に舞い方を引き継ぐというのではなく、これまでの歴史

や舞にこめられた思いなどをしっかり理解したうえで、この引継ぎ会が行われるようにしようと、学校運営協議会の皆さんからもアドバイスをいただきながら、年明けに行っていた練習を11月からスタートさせました。その練習に先立って、6年生が地区ごとに分かれ、それぞれの郷土芸能について調べ、1回目の練習日(11月29日)の時に6年生が調べたことを発表して練習が始まりました。毎回、保存会の皆様に足を運んでいただき手取り足取り熱心にご指導いただいております。紙面をお借りしまして御礼申し上げます。









## 今年6大盛紀 月 児童会7500元

11月30日(水)恒例となった児童会執行部主催の「児童会フェスティバル」が行われ、今年もタブレットを使い、たてわり班ごとに児童会執行部から出題される難問、珍問、アトラクションを協力しながらクリアしていき、たてわり班の絆を深めました。

昨年度は、タブレットが導入されたばかりで、問題の難 易度はそれほどでもなかったのですが、今年度は出題方法 もレベルアップし、リアルタイムで出題されるものや、作 画を要求されたり、早口ことばを唱えさせたり、スパイダ ーマンに変装した児童会長とじゃんけんの勝負をしたりと 盛りだくさんの内容であっという間の1時間でした。最後 は恒例のたてわり班ごとに班の絆を表現した動画を撮影、 提出し、楽しかったフェスティバルは幕を閉じました。



児童会長扮するスパイダーマンと勝負!



同じ模様を描けたら高得点だ!



全校朝会の中で、2019年のロボコンで一関高専が全国制覇を果たしたことを紹介しました。この 時のお題が「ボトルフリップ」でした。意外と手軽にできる遊びなので、それではということで、ボト ルフリップ大会を開催することにしました。10人も集まればいいかなと思っていましたが、ふたを開 けてみると、なんと48名(うち2名は職員)の応募がありました。試合は3回投げてより多く立たせ たほうの勝ちとし、同点の場合はどちらかが成功し、どちらかが失敗するまで続ける(サッカーのPK戦 のような方式)というルールで行いました。ほぼ毎日のように昼休みにトーナメントを行い、ベスト4 に勝ち残ったのは、 (1年)、 (2年)、 (3年)、

(5年)の4名と、ここまで低学年が健闘するとは思いませんでした。決勝は1年の さんと5年 さんとの顔合わせになり、白熱の決勝戦は2投目に さんが見事成功させるも、 さんが土 壇場で追いつきました。その後独特の緊張感が漂う中、なかなかいつもの実力を出せない 両者でしたが、刈谷さんが6投目についに成功し、初代チャンピオンとなりました。試合 後は健闘をたたえ合う二人ががっちり抱き合い、周りで観戦した児童からもたくさんの拍 手や称賛の言葉がかけられ、越喜来小児童のよさが凝縮されたフィナーレとなりました。



「平和の花を咲かせよう!」のテーマのもと、児童会執行部が 中心となり11月22日~25日まで「ウクライナ人道危機救援 金」の募金を行い、総額 円が集まりました。

このお金は12月6日の全校朝会で大船渡市役所地域福祉課課 長の藤原秀樹さんに早朝でしたがわざわざご来校いただき、執行 部の手を通じてお渡しいたしました。各ご家庭の善意あふれるご 協力に感謝いたします。

### 第40回マイヤ書道展

マイヤ特別賞 3年

さん

三陸ジオパークかわらばん2022in 気仙

ジオパーク賞 3年 さん

おおふなトン賞 1年

さん

第25回「防犯ミニ作文コンクール」

入選 さん 3年 さん 4年

> さん 5年

6年

令和4年度「税に関する作品」(習字)

入選 5年

6年

第66回 JA 共済児童生徒作品コンクール 絵画の部

さん

銅賞 3年

第10回「感謝のことば」エッセイ

(株)東海新報社賞 6年 さん

入選 6年